

廿日市市国際交流協会は、多文化共生の地域づくりを行い、今年の夏は「外国人市民に日本の伝統文化の体験を！」ということで夏祭りに参加しました。

【廿日市地区夏祭りに参加】

廿日市市国際交流協会では、地域住民と外国人の交流の一環として、廿日市在住の外国人と地元市民との交流イベントを行っています。平和ツアー真っ最中の8月5日、廿日市市在住のフィリピン女性8名とその家族とで、浴衣を着て廿日市小学校の夏祭りで盆踊りを楽しみました。浴衣を着ることが初めての方もいて、みんな大喜び。あてやかな浴衣姿で会場へと向かいました。

お祭りも盛り上がっている中、いよいよ盆踊りの時間が。不器用ながらも盆踊りを楽しみました。日本人の和服離れが進む中、このように外国の方に和文を体験して頂き、日本文化を伝えていくことで、私たちもいい刺激を受けました。

着付けボランティアの方々には、着付けだけでなく、ヘアアレンジもしていただきました。ありがとうございました。来年もこのイベントで、地域住民の方と交流ができるよう、当協会は願っています。



佐伯・今昔物語

佐伯地区の山城

城といえば姫路城、熊本城など石垣と堀割として天守閣が一般的であるが、戦国時代の山城は防衛の要であった。佐伯地区にあったという十余の山城の中で城の遺構が良く残っているのが友和河津原の中山城である。中山萩原城とも云う。「芸藩通史」には「中山城河津原村にあり相良遠江所居」とあるが、応安年間（一三六八～一三七四）城主は河津一正（イチノカミ）源清勝であったとも云われている。相良文書という一軍記には「九州筑前国黒崎花尾城主相良遠江守藤原春忠は安芸国佐西群友田乃庄河津城を再建、天文二十年亥十月下旬より予三月中旬ノ十日迄相良遠江守春惟サイコン」と出ている。中山城の概要はふもとからの比高約五十米、本丸には石垣こそないが急斜面の「功岸」削平地の「曲輪」、そして北方斜面の六本の堅堀と西側尾根に三重の堀切、東斜面に二本の堅堀りと東側にも横堀など厳重な防衛の備えが現存している一目で良く分かる。

鎌倉時代に地頭として入った河津清勝が築いた城を天文二十年相良春忠が今も残っている程の防衛の厳重な城に仕上げたものです。

北方西手のアケビ谷から水路を通し低いところには銅の樋を土中に埋めて三の丸まで水を通しています。今も山沿いに水路の跡が等高線に残っていて、樋ヶ平の地名にもなっています。現在地元の河津原の有志の人達が「中山城跡公園」として整備して、案内板、遊歩道、植樹などに取り組んでいます。



記事協力 NPO法人佐伯山里くらぶ 八木 康

～情報部・課外授業編～ 玖島地区探訪

保育園も小学校も無くなって過疎地域となった玖島地区。歴史を訪ねつつ、地域活性化への取り組みを、現地で感じてみませんか。



- ◆日時：12月17日(日) 10:00～
- ◆場所：玖島地区
- ◆内容：八田家長屋門・米蔵を見せていただき、歴史研究会の方からお話を聞く。
旧玖島小学校 玖島カフェで昼食（各自負担）
- ◆参加費：500円 ◆定員：20名（先着順）
- ◆詳細は後日お知らせします。

****お問い合わせ先**** 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>
f <https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi>

～家事家計講習会～

- 11月1日(水) 10:00～ 中央市民センター(宮島)
 - 2日(木) 10:00～ 五日市公民館(宮島)
 - 14日(火) 10:00～ 串戸市民センター(西)
 - 18日(土) 10:30～ 市民活動センター(宮島)
- 問合せ：広島友の会 宮島方面 090-1079-3473 (高石)
西方面 090-8067-7340 (勝岡)

🏆 ソフトボール「全日本ハイスニア大会」出場！
事務局長の市山さんが、10月7～9日に岩手県花巻市で行われる大会に出場されます。運営協議会で応援しています！

ネットワーク現在の状況

(平成29年9月末現在)

登録団体 **162** 団体

さくら de ファミリー

廿日市市市民活動センター
平成29年秋号
Vol. 41

参加者募集！

詳細は後日お知らせします。
多くの方々の参加をお待ちしています。

12/2(土)

登録団体交流会 パタンク大会を開催します

◆日時：12月2日(土) 9:00～13:30
(交流会含む)

◆場所：廿日市小学校体育館

◆講師：廿日市市スポーツ推進委員

◆申し込み：3名1組、又は1名で申し込み

◆参加費：700円(弁当、飲物代他)

※大会終了後、市民活動センターで表彰式・交流会を行います。

避難訓練・大掃除を行います

当センターでは、8月と12月に消防避難訓練を行っています。12月の消防避難訓練は15日(金)10:00から行います。

当日は訓練終了後、年に1度の大掃除を行います。昨年はたくさんの方に参加いただき、掃除後は団体間での交流や情報交換で盛り上がっていました。



昨年の様子

貸出備品について

★1階設置の「PC1(音響編集用)」と「フィルムスキャナー」は、平成30年4月より、貸出を中止する予定です。



New!

★持出可能備品

・ポータブルワイヤレスアンテナ(有料)

引き続きご利用ください。



※詳しくは1階受付におたずねください。

3階コピー機の使用料改定

平成29年10月からリース契約更新に伴い、3階コピー機の使用料を下記のとおり一部改定させていただきます。(白黒は変更なし) よろしくお願いいたします。

※全サイズ共通

カ ラ ー		
片面	☐ 用紙使用	24円
	☐ 用紙持込み	23円
両面	☐ 用紙使用	47円
	☐ 用紙持込み	46円

「情報発信セミナー～インターネットを活用したNPOの情報発信～」を開催します！

市民活動団体・NPOにとって、良い活動を行うことと同様に良い情報発信を行うことがとても大切です。スマートフォンの普及率は今や72.0%(総務省「平成28年通信利用動向調査」)と、平成22年の9.2%と比較すると大きく増加するなど、ホームページやSNSを含めたインターネットでの情報発信はより重要さを増しています。

今回のセミナーは、主にインターネットを活用した情報発信の考え方や方法について学びます。情報発信力を強化していきたいと考えている方は、ぜひご参加ください！

と き 平成29年12月9日(土) 13:30～
ところ 廿日市市 市民活動センター 2階 第2研修室
講 師 日本財団CANPANセンター 代表理事 山田 泰久さん
申 込 協働推進課へお電話でお申し込みください。 TEL 32-3810
※ 詳細は後日、チラシやセンターホームページ等でお知らせします。



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO

盛りだくさんの行事が行われた夏休み、センターも子どもたちの楽しそうな声が聞こえていました。
今回は、児童登下校の見守り活動を続けられている団体と、高校留学生受け入れ活動をされている団体を紹介します。

金剛寺小学校見守り隊

～気楽に気長に危険なく～

「3列は危ないよ、1列で渡ってね」(JRの線路を渡る時の声かけです。)金剛寺小学校は、閑静な高台の住宅地にあり、児童150名余り、各学年1クラスの小規模校です。通学路は県道、JR、広電、国道2号線が縦横に走る中を縫うように設定されています。大きな事故は起きていないが、常に危険がつきまとい、交通の利便性がよい地域は児童にとって必ずしもよい環境ではありません。

防犯の「子ども110番」は地域の先輩たちによって、見守り隊発足以前から廿日市市では最初にできたと聞いています。その後平成18年4月に見守り隊ができ、現在も毎月第2・第4金曜日に下校時の見守りをしていますが、他の金曜日は努力目標にしています。50名の隊員が当番制でポイントに立ち、横断旗を持っての誘導は、自分で判断して渡る習慣をつけてほしいからやっていません。児童とのふれあいを図る目的で、春のハイキングは近郊の山に登っています。先生も参加してくれるのはありがたい。年2回は見守り隊の集いがあり、講話やゲームで交流しています。一方、児童が招待してくれる「おもいパーティー」は楽しい。『見守りは気楽に気長に危険なく』をモットーに。常に大人の目がある地域で子どもたちがのびのびと育ってくれることを願っています。

問合せ先：(0829)31-1124【金剛寺小学校】

阿品台西小学校 学校支援ボランティア

～「あ西っ子応援隊」による学校支援ボランティア～

阿品台西小学校では、平成25年2月より地域の方による支援ボランティア「あ西っ子応援隊」を発足させ、日々の授業や学校行事など、様々な場面でご協力をいただき、「地域と共に歩む学校づくり」をめざしています。具体的には、“初めて習字を学習する3年生の支援”“彫刻刀を使う版画の支援”“5年生の手縫いやミシンを使う家庭科の支援”“安全マップ作りでの地域めぐりの支援”“1年生の下校や遠足の見守り活動”“登下校の見守り活動”など、日々の授業を中心にして様々な支援をしていただいています。支援ボランティアのみなさんから、「がんばっているね。」と声をかけていただいたり、「～したらいいよ。」などとアドバイスをしていただいたりすることで、子どもたちは自信をもって意欲的に学習に取り組んでいます。今年度は、校庭の樹木の剪定をしていただくなど、支援内容が広がっています。



問合せ先：(0829)39-7095【阿品台西小学校】

宮園小学校児童見守り隊

宮園小学校児童見守り隊は、平成23年度から児童の登下校時における安心安全のために結成し活動しています。

メンバーは現在13名で地域のボランティアの方が多く、ほぼ毎朝のように通学路に立って子ども達に声かけをしながら見守りをしています。毎月1度メンバーが校長室に集まり学校と連携しながら、1か月の気付きや相談事、子ども達の様子などの情報を共有しています。

毎日の見守りは大変ですが、かわいい子ども達が元気にあいさつをしてくれる姿を見て、楽しく活動しているとの声が多いです。この活動が広がり地域の皆さんと子ども達が交流するきっかけともなっています。これからも継続していけるよう、地域の皆さんにもっと「見守り隊」を知っていただきたいと思います。まずは新しいメンバーを増やし、多くの地域の皆さんで子ども達を見守っていきたくて考えています。

問合せ先：(0829)38-1776【宮園小学校】

(公財)AFS日本協会 広島支部

AFSとは、高校生の年間留学をメインとして世界中で交流を行っている国際教育交流機関です。AFS広島支部では毎年4人の留学生を受け入れています。今年はオーストラリア、チリ、タイ、ボスニア・ヘルツェゴヴィナから来た留学生が広島の高校に通っています。支部の活動はすべてボランティアで、留学生のサポート、支部行事のイベントの企画・運営、また広島の高校生が留学する選考試験のお手伝いなどを行っています。

毎年8月には、中四国在住の留学生を対象に、学生ボランティアと一緒に2泊3日の平和学習をしています。今年は廿日市市国際交流協会の通訳ボランティアの方達にもお手伝いいただきました。またタイの留学生が7月に中央市民センターで国の料理を紹介するイベントもしました。10月には阿品台中学校に学校訪問させていただく予定です。

今世界中の高校生が日本にあこがれ日本への留学を夢見ています。特に広島での活動は世界平和につながっていることを実感します。ぜひこのボランティア活動に興味のある方はご連絡ください。

問合せ先：080-4422-1657【支部長：長谷川】

夏休み宿題解決工作教室



講師 木元 雅恵さんの指導のもと、オリジナルキャンドル作りをしました。

人形型のものは、粘土のようにロウを丸めてこねて付けることが出来、みんな集中して取り組んでいました。手作りのカレーもおいしくいただきました。

登録団体メンバーは、子どもたちのサポートとカレー作りを行い、交流も図れ充実した内容となりました。



子ども達の作った人形型キャンドル



コップ型キャンドル製作中



登録団体の方のサポートで、色とりどりの人形が出来ました。

